

【本事業の目的】

様々な困難を抱えた若年女性について、公的機関と民間団体が密接に連携し、アウトリーチから居場所の確保、公的機関や施設への「つなぎ」を含めたアプローチを実施することにより、若年女性の自立の推進に資することを目的とします。

【補助事業化のポイント】

- より多くの団体に参加いただけるよう、実施要件を緩和します。
- 具体的には、アウトリーチ支援と自立支援を必須事業とし、居場所の確保は選択事業とします。
- 支援が必要な若年女性を、適切な役割分担のもとにきめ細かな支援を行い、着実に自立支援につなげていくため、関係機関連携会議への参加を必須とします。
- 事業執行のさらなる適正化を図るため、履行状況を着実に確認できる仕組みとします。